

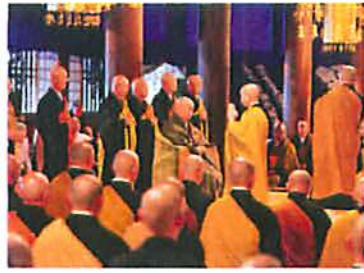
〇二十世四百回忌

大圓門鶴大和尚 (一六一六)

慶長二年(一五九七)、上野国鳳仙寺(群馬県桐生市)より永平寺に晋住。慶長七年(一六〇二)八月、山門を再建し、高祖大師の三百五十回忌を奉修された。なお、御征忌期間中、聖宝閣展示室において現存する『永平廣録』の中では最古の写本、門鶴本『永平廣録』を特別展示中。

〇二十世四百回忌正当献供

御親修



二十五日、午時
献供に引き続き、
御親修により執り
行われた。法要で
一般参拝者も焼香
し、厳肅な雰囲気
の中二十世の遺徳
を偲んだ。
(寿量品行道)

前後經營是箇人 菊花香處笑顔親
杉松林立向責秀 吹起金風轉願輪

〇二十世四百回忌正当逮夜

群馬県 鳳仙寺 坪井良廣師



黄鶯織仰腹煙融
山郭依々晴翠罩
鐘聲撞破世間夢
鳳仙門葉転永平

〇二十世四百回忌正当献粥

愛知県 萬松寺 伊藤元裕師



上州門鶴祚玳法孫
鳳仙後嗣堅固道根
永平廿世再建山門
書寫廣録厥功今存



門鶴本『永平廣録』

〇御征忌特別法要

二十二日

仰真諷經 副監院 丸子孝法
永平正法照無邊 鼻直宗風盡妙玄
大地山河呈瑞彩 承陽古佛道光圓

二十三日

献華式(華道拈華流)

大佛寺閑山共崇 監院 佐藤好春
拈華奉献赤心片 高祖真前香氣通
新秋正是染青楓

献茶式(茶道表千家長生会)

靈水淙淙淨境臻 監院 佐藤好春
点来完匠茶盞鼎 白山月皓放光新
杓底露華祖訓親

二十四日

永代彼岸会施食 玄源左工門回向
副監院 丸子孝法

二十五日

戦役殉難者並びに
全国災害被災物故者追善施食
副監院 丸子孝法